

さいたま市立大宮八幡中学校

〔学校教育目標〕心豊かでたくましい、

広い世界に生きる人間の育成

学校だより **きやら 伽羅**

「大宮八幡中学校の樹」

第7号

令和7年11月3日 発行



さいたま市見沼区大字南中丸357

TEL 048-687-8800

FAX 048-687-9301

## 背中

校長 下館 文雄

どこからともなく金木犀の甘い香りが漂ってきます。すっかり朝夕の涼気に秋の気配を感じる頃となりました。

先月18日（土）に開催した「合唱コンクール」では保護者の皆様をはじめ地域の方々には、ご来校いただきありがとうございました。

当日は、合唱コンクール実行委員長の櫻井さんの「私たちの歌の力で聴いてい

る人も歌っている私たちもみんなが笑顔になれる『音楽って楽しい』と思えるよう最高で最強の合唱コンにしよう！」の開会の言葉から始まり、1年生の学年合唱、クラス合唱、そして2年生、3年生と続けました。1年生は、個々の生徒が精いっぱい声を出して歌う姿に感動。2年生は、素直に伸び伸びと歌った学年合唱「ほらね、」上級生としての成長を感じられ感動。3年生は、全てのクラスの完成度の高さに感嘆。クラス課題曲という1つの目的に向かって同じ気持ちを共有し、声の重なりや豊かな声量、そして何より心を1つにハーモニーを奏でた歌声に涙。1年生より2年生、2年生より3年生と学年が上がるごとに迫力を増す合唱に涙があふれ出す。そして、閉会の言葉では、3年生の井上さんが「次に合唱をする機会は卒業式です。学校全体で歌う八幡中生の歌声が僕たちの心の中に響きわたることに期待しています」と締めくくり、1つの目的（目標）に向かって頑張る八幡中生の姿が見られました。



【3年生学年合唱】

また、10月21日（火）に市中学校駅伝競走大会が開催され、本校の駅伝部は女子25位、男子31位と健闘しました。駅伝部は総勢50名で活動し、そのうち3年生15名が参加し、苦しい練習の際も持ち前の明るさでチームを引っ張ってくれました。駅伝大会当日に走ることができる選手は、女子5名、男子6名です。それ以外の人

たちは裏方に回ります。付き人、タイム計測、応援と任された役割をしっかりと果たしてくれました。竹居教育長が開会式で「駅伝は足し算ではなく掛け算です」とお話されていました。走者は、一緒に練習してきた仲間の想いや先生方、保護者の方への感謝の気持ちを胸に込めて走ることで、足し算が掛け算に変わり、自分でも信じられないような記録を出すことができます。今回の駅伝大会も3年生が前向きな声掛けと明るい雰囲気を作り、来年へと続く襷を繋いでくれました。



【駅伝部 荒川総合運動公園】